

平成29年度の予算要望を行いました！

平成28年11月25日、松山市議会公明党は野志市長に対し「平成29年度 予算編成に関する要望書」を提出しました。要望書では自然災害に対する防災・減災対策や、子育て世代包括支援センターの創設など18項目の重点要望のほか、140項目にわたる各分野の要望の実施を求めています。

この要望書は市民相談や議会報告会などで市民の皆様から寄せられた現場の声をまとめたもの。「知恵は現場にあり。」よしとみはこれからも様々な機会を通じて、市民の皆様の声を実際に受け止め、市政に届けて参ります。

皆様のご意見・ご要望をお待ちしています。



折角の機会ですので、よしとみからは野志市長に以下の要望をしました。

「オリンピック・パラリンピックもそうだが、えひめ国体・大会はスポーツの祭典であると同時に文化の祭典であり、障がいのある人もない人も誰もが活躍できるまちづくりを進める大きなきっかけでもある。ぜひ、スケジュールを意識して、福祉施策と共生のまちづくりを進めていただきたい。」

総務・理財分野 重点要望事項

- 「愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会」の成功に向けて、万全の態勢を整えること。
- 南海トラフ巨大地震など自然災害に備え、防災・減災対策を講ずること。
- 国の施策等を十分に活用し、女性や若者が活躍できる環境を整え、松山の特色を活かした「地方創生」を進めること。
- 松山市コンプライアンス条例を徹底し、市民に信頼される市政運営を目指すこと。
- 新たな水源の確保に努めるとともに、節水型都市づくりを推進すること。

市民サービス・福祉分野 重点要望事項

- 認知症対策を推進すること。
- 「子育て世代包括支援センター」を創設すること。
- 「子ども・子育て支援事業計画」に基づき、待機児童の解消や保育の質の確保など、子育て環境の整備を図ること。特に、幼稚園においては幼保一元化を推進すること。
- 乳幼児医療費無料化について、小学校6年生までの完全実施を図ること。
- がんの検診受診率向上や、がんになっても働き続けられる環境づくりを進めるなど、がん対策を推進すること。



環境・下水分野 重点要望事項

- 太陽光発電や小水力発電など再生可能エネルギーの更なる普及を図ること。

都市・企業分野 重点要望事項

- 高齢者の運転による交通事故の防止に万全を講ずること。
- 特定空家(危険空家)対策を強化するとともに、空家の利活用に努めること。
- 松山・ソウル線の復活とともに、松山空港国際線の拡充に努めること。

産業・経済分野 重点要望事項

- 計画的に企業立地を促進し、松山らしい産業の集積により雇用の拡大を図ること。
- アートを通じた観光・まちづくりの定着と充実を図ること。
- 農漁業産物や工芸品などの地域ブランド化を推進し、工業製品なども含めた松山産の販路拡大を図ること。

文教・消防分野 重点要望事項

- いじめゼロを目指し、かけがえのない命の大切さを学ぶ教育の充実を図ること。

本館改築120年記念イベント

日本職工の伝統といわれる愛媛県松山市の道後温泉を舞台に、気鋭の芸術家による作品を展示し、市民の芸術鑑賞の機会を創出する。アートによる地域振興を掲げてきた公明党の議員、後藤伸一氏が17日、道後温泉街を視察し、アート作品を鑑賞した。

街中に作品 ホテルの一室も 国内外の新たな観光客増に期待

松山市 公明市議が提言し推進

「アートで道後温泉を活性化」

道後温泉街の活性化を目的としたアート作品の展示が、松山市の道後温泉街で行われている。この展示は、国内外の観光客を増やすことを目的として行われている。アート作品は、道後温泉街の歴史や文化を表現しており、観光客の関心を引いている。また、ホテルの一室にもアート作品が展示されており、観光客の滞在体験を豊かにしている。公明市議は、この展示をきっかけに、道後温泉街の活性化を推進することを提言している。